

◇ かわらばん50号発行に寄せて ◇

本誌が今回で50号を迎えました！紙面に余裕があれば、毎年自動的に更新しても文句ひとつ言わず、長年にわたり編集担当として作成に貢献されてきた編集担当全員の皆様に、ここで自己紹介を兼ねてかわら版にまつわる思い出や苦労話など色々語って頂き、読者の皆様に、「こんな方たちがかわら版を作っているのですよー」と親しみを感じて頂きたかった所ですが、残念ながら定例記事を入れればもう紙面は一杯です。かと申して区切りの号で何も無いのも寂しいので、代表して編集責任者の志村会長と、本誌発起人で編集担当の中島前会長に、簡単なメッセージを寄せて頂きました。気が付けばもう50号。ここまで頑張ってきたのも、心強いお二人の会長と編集担当の皆様のお陰です。しかし寄る年波には勝てず最近視力・体力・気力の衰えを痛感しつつ、新風の吹込みを待ち望んでいる所です。（編集担当 清水和子）

■若手編集担当を募集中です！

（発行責任者 志村和亮）

2012年、中島前会長のもと、本誌（当時は「郷地・東町連合自治会お知らせ」）がうぶ声をあげ、今回で50号を迎えました。当初は白黒2頁の印刷と聞いており、その後カラー印刷になり、ページ数も4頁になりました。私は、22号から引き継ぎ、今回に至りました。本紙の内容については40号2頁で中島さんに詳しくご紹介頂きましたので、ぜひ自治連のホームページをご覧ください（※）。近年ではそのほかに、地域の安心・安全を守る意識の向上として、「防犯部ニュース・交通部ニュース」を毎号掲載し、



「防災知っ手帖」の折込みを加えたりしています。また、読者から、「本紙の記事を楽しみにしている」という声も聞きます。ここまで来られたのはひとえに、記事を寄稿して頂く方や編集担当の皆さんのお陰です。しかし現状としては、当初からの編集者の皆さんの高齢化が進んでいます。今後も継続して行くには若返りも必要かと思っています。そのためには会員皆様方のご協力が必要です。ぜひ引き継いでくださる方がいましたら、手を上げて下さい。

■心に響く内容で今後も皆様と共に歩み続けたい

（編集担当 中島岩雄）

このたび、「郷地・東町かわらばん」は50号を迎えることができました。これもひとえに、読者の皆様、執筆者の皆様、そして支えてくださったすべての方々のご協力とご支援のおかげです。心より感謝申し上げます。



創刊以来、本誌は情報共有の場として地域の方々の声を届け、活動の軌跡を記録してまいりました。50号という節目を迎え、新たな一歩を踏み出すにあたり、これまで以上に皆様にとって有益であり、心に響く内容を提供できるよう努めてまいります。そして、皆様との絆を深めていくことを目指します。今後とも変わらぬご愛読とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

最後になりますが、本誌の発展にご尽力いただいたすべての方々に敬意を表し、深く感謝申し上げます。これからも皆様と共に歩み続けられることを楽しみにしております。

（※）かわらばん40号は、自治連HP→各自治会ガイド→第1ブロックの検索の枠に かわらばん と入力し、検索をクリックすれば見られます。

～地域住民交流の場～

郷地・東町のサロン活動情報！

◆東町集会所の「東町サロン」

●毎月第1月曜日の午前10時～12時に開催。参加費は100円。

◇問合せ：TEL042-541-4848 藤森さんまで

◆昭島団地自治会館で開催しているサロン

「いしまとう」…囲碁・将棋・麻雀を楽しむサロン。

●毎月第1日曜日の10時～16時に開催。

参加費は大人300円。

高校生・大学生200円。

小中学生100円。

6月と7月は試行的に

11時30分～13時の

間にカラオケも実施

しています。以降は

状況に応じて対応していく予定です。

「あおぞら寄席」

●2・5・8・11月の年4回、13時～15時に開催。



参加費は、大人600円。高校生以下300円。幼児は無料。最近では空いている前座さんが少なくなり、笹丸さん一人の時もありますが、その分たっぷり笹丸さんの落語を聞けます。次回は8月17日に開催予定です。

「麻雀同好会」

●毎月第2・4月曜日の13時～17時に開催。参加費

は200円。初めての方

にはご指導させていただきます

（指導料は無料です）。

年1回成績優秀者の表彰

を兼ねてお食事交流会

（写真右）を行ない親睦

を深めています。

◇問合せ：TEL080-5185-0444 清水和子まで

※諸般の事情により開催に変動がありますので、参加

されたい時は事前に担当者までご連絡ください。

※昭島団地自治会館はサロン用の駐車場があります。

車でのお来訪時は受付にその旨申し出てください。

